

社会生活基本調査のシンボルマーク



このシンボルマークは、外の円周で時間の流れを表現し、その中に、太陽と大地と様々な活動にいそしむ人の姿（社会）を図案化したものです。

はじめに

社会生活基本調査は、1日の生活時間や過去1年間の活動の状況など社会生活の実態を明らかにし、少子高齢化対策、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進など各種行政施策のための基礎資料を得ることを目的として実施されます。この調査は、昭和51年に開始されて以来、5年ごとに行われており、今回の調査は8回目になります。

この冊子は、平成23年社会生活基本調査の目的、各調査項目の必要性及び調査結果の利用などについてわかりやすく説明したものです。